

解決策：ワンステップクエリを使用してCentOS用のOSパッケージをダウンロードする

内容

[はじめに](#)

[問題](#)

[ソリューション](#)

はじめに

このドキュメントでは、オペレーティングシステム(OS)レベルのパッケージおよびPythonサードパーティライブラリを取得するために、ユーザがクエリを実行できるようにするYum-CentOS-Botの使用について説明します。これらは全て公式のリポジトリからダウンロードされ、同じことが(n-2)バージョンのCentOSフレーバーのみに制限されています。これには、2020年11月30日にサポート終了(EOL)を迎えたCentOS 6も含まれます

問題

特定のアプリケーション向けにエンジニアリング部門から提供されたOpen Virtualization Archive(OVA)に必要なパッケージが含まれていなかったり、お客様が特定のモジュールを自動化するために特定のパッケージを必要としたりすることがあります。これには、サードパーティ製のPythonライブラリのインストールも含まれます。これらはすべて、Yum-CentOS-Botを使用して実現できます

ソリューション

Microsoft TeamsまたはWebEx Messaging App (旧称WebEx Teams) のアカウントが必要です。このアプリケーションにログインしたら、ユーザ名でボットを検索する必要があります。

yum-bot@webex.bot

ボットを見つけたら、ボットに挨拶し、使用可能な機能を活用するためのコマンドを支援します。

このボットを使用すると、要件に基づいてCentOS 6、7、および8バージョンでクエリを実行できます。

デフォルトで最小OSで使用できないパッケージを取得する構文：<CentOSバージョン>/package <package_name>

CentOS 6のインスタンスを取り上げて、opensslを探します。

クエリ：6/パッケージopenssl

注意：CentOS 7はデフォルトで選択されており、リダイレクトは必要ありません。したがって、7から同じパッケージを取得するには、次の手順を実行します。

クエリ：/package openssl

このボットを使用すると、クエリされたパッケージだけでなく、その依存関係も取得できます。

詳細な手順については、添付のビデオを参照して、すべての機能の使用方法を説明してください。

サポートに関する問い合わせ、またはバグ/機能拡張の報告については、yumbot-helpdesk@cisco.comまで電子メールでお問い合わせください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。